

那須地域の地下水を資源と気候変動適応から考える勉強会 ～ネイチャーポジティブ経済の実現を目指して～

Vol.2

日本最大級の複合扇状地である那須野が原。この地の特徴である地下水について、産総研、国環研、農研機構農村工学研究部門、環境省から知見を持ち寄り、気候変動への適応や生物多様性保全(ネイチャーポジティブ)の実現を目指すための勉強会を開催します。

持続可能な企業経営や、サステナブルな地域の創造を目指して、共に那須野が原を考える者が一同に会する『(仮)ネイチャーポジティブ那須野が原アライアンス』構想についても披露します。

産総研：産業技術総合研究所、国環研：国立環境研究所（気候変動適応センター）、農研機構：農業・食品産業技術総合研究機構 農村工学研究部門

日時

令和7年 3月21日(金) 13:00 ~15:50

会場

那須塩原市いきいきふれあいセンター（黒磯公民館）
多目的ホール



GoogleMap

参加申込

参加希望の方は、3月18日（火）頃までにメール等で御報告をお願いします。
※WEB参加也可。ご希望の場合は併せて御報告ください。



那須野が原扇状地



西遅沢の出釜湧水地



鍋掛の湧水に棲むイトヨ

プログラム

■ 第1部 基礎的情報 13:00 ~

- ・ネイチャーポジティブ（NP）と経済価値評価について（環境省）【20分】
- ・『(仮)那須野が原NPアライアンス』について（那須塩原市）【15分】
- ・質疑応答・意見交換【25分】

■ 第2部 研究報告セッション 14:15 ~

- ・イントロダクション（産総研 保高）【5分】
- ・流域スケールでのNP：千葉県での取り組み事例（国環研 西廣）【20分】
- ・地下水の流域マネジメントに関する地域事例（産総研 松本）【5分】
- ・地下水ガバナンスに関する地域事例（国環研 辻）【5分】
- ・那須野ヶ原の地下水の水温に関する調査結果（農研機構 土原）【10分】
- ・那須野ヶ原での地下水モデリングと環境DNAの調査結果（産総研 保高）【10分】
- ・まとめと今後の調査協力に関するお願い（産総研 保高）【5分】

■ 質疑応答・意見交換（ブース形式）【30分】

共同主催：那須塩原市、産業技術総合研究所

共催：国立環境研究所